2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	地域在宅看護概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	後期	教室名	202,203
担 当 教 員	鬼頭　浩美	実務経験とその関連資格	病院等で計14年勤務 介護支援専門員 看護師			

《科目目標》

1. 地域・在宅看護の変遷とその社会的背景について説明できる
2. 地域・在宅看護の対象と特徴、訪問看護制度の基本を理解する。
3. 地域包括ケアシステムの概要と看護職の役割を理解する。

《成績評価の方法と基準》

【評価方法】グループワークへの参加状況10%、小テスト20%、終講試験70%
【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満

《使用教材(教科書)及び参考図書》

ナーシンググラフィカ　在宅看護論①　地域療法を支えるケア　メデイカ出版
公衆衛生が見える　メディックメディア

《授業外における学習方法》

日本の人口構造・疾病構造の変化、看護師の倫理綱領、倫理の原則、ライフサイクルについて復習しておく。
また、自分の生活する地域の人口動態や介護保険制度等を検索し具体的な学びにつなげる。
毎回の学習については授業以外での準備学習の具体的内容を参照する。

《履修に当たっての留意点》

社会学で学習した地域社会の変動とコミュニティの問題、看護学概論で学習した人口構造・疾病構造の変化、看護師の倫理綱領、倫理の原則等と関連づけて地域・在宅看護が推奨される社会的背景、療養者とその家族を支援するうえで必要な基本的理念や倫理的配慮について理解する。また、看護の対象を地域で生活する生活者の視点でとらえ、地域包括ケアシステムの中での看護の役割を探求していく。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅看護の変遷とその社会的背景、基本理念について理解できる。	テキストP12-38 e-Stat 15巻P154-155参照	P12～14①人口構造の変化、②疾病構造の変化、③平均寿命と健康寿命についてまとめておく。 自分の住む地域の人口構造の変化を調べる。
		各コマにおける授業予定	1)在宅看護の背景 2)在宅看護の基盤(在宅看護の定義) 3)地域療養を支える在宅看護の役割・機能 4)在宅看護を展開するための基本理念		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	訪問看護の概要が理解できる	テキスト	各自で生活をまとめておく 日本看護協会HPの“動画ポータル”から訪問看護に関する動画を視聴し学習した内容と関連させて訪問看護をイメージ化する。
		各コマにおける授業予定	1)生活の場とは(各自の生活について事前に考えてきたことをGWで共有し考える) 2)生活の場に訪問し看護するとは(病院との違い)		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅療養者と家族の支援について理解できる。	テキストP42-66 14巻P64-67, 71-75、16巻P116参照	P42-51訪問看護の対象の特徴を捉えておく。 訪問看護の対象者の特徴が説明できるよう復習する。
		各コマにおける授業予定	1)対象者の特徴(法制度、ライフサイクル、健康・疾病・障害レベル) 2)家族の捉え方と支援(家族の機能・役割、レスパイトケア)		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度について理解できる	テキストP119-124 17巻P220-231参照 小テスト「訪問看護利用対象者の特徴」	P119～124を読んでおく。 介護保険制度について説明できるよう復習する。
		各コマにおける授業予定	1)介護保険制後の概要としくみ 2)保険者と被保険者 3)要介護認定 4)介護予防サービス、介護サービスの給付		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	訪問看護制度と訪問看護ステーションの仕組みについて理解できる	テキストP164-174 小テスト「介護保険制度」	テキストP170-172を事前に読んでおく。 訪問看護制度について説明できるよう復讐する。
		各コマにおける授業予定	1)訪問看護制度の創設と経緯 2)訪問看護ステーションの仕組み・サービス内容 3)訪問看護と介護保険制度・医療保険制度の関係		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	療養の場の多様性とそこで療養する対象の特徴を理解する	テキストP86,125-128 動画集 小テスト「訪問看護の制度」	P86表3,2-3,P125-128表4,4-5～7を参照し施設の特徴をつかんでおく
		各コマにおける授業予定	1)ケアマネジメントについて 2)療養の場の特徴 ①在宅②特定施設③介護老人福祉施設④介護老人保健施設⑤介護療養型医療施設⑥介護医療院⑦小規模多機能型⑦通所介護・リハビリ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムにおける看護の役割	テキストP70-77	動画集「地域包括支援センター」を視聴しておく
		各コマにおける授業予定	1)地域包括ケアシステムとは(背景、機能、自助・互助・共助・公助) 2)生活の場に応じた看護とサービス提供機関 3)地域包括支援センター(機能、業務、事業)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	終講試験	テキスト	
		各コマにおける授業予定	終講試験		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			